

施政計画

国科会の2003年度施政計画中で、南科の施政目標、評定指標及び計画実施重点は次のとおりになっている。

● 年度施政目標

南部科学工業園区を發展させ、グリーンハイテクアイランド構造を建立する。

● 評定指標と達成状況

表 4-1 2003年度施政評定指標

功績目標	評定指標	評定標準	2003年目標値/達成値
科学工業園区の發展グリーンハイテクアイランド構造建立	企業誘致数	本年度認可企業数	20/34
	人才育成人数	本年度育成人数	1,000/1,000
	企業満足度調査	本年度顧客サービス満足度	70/73.9

● 計画実施重点

1. 園区建設に必要な計画の完成。
2. 園区開発等各項建設工程実行。
3. 関連機関と協力し園区供水、排水、供电、電信及び聯外交通等公共施設の建設。
4. 積極的にハイテク企業投資を導入、各項工商サービス業務実施。
5. 園区環工センター(污水处理場)擴張工程を行い、ISO14001及び実験室認証を推進、園区資源リサイクルセンターの設置計画。
6. 台南県政府と協力し、台南園区特定区の計画。
7. 台南園区二期擴張計画及び路竹園区開発計画の推進。

施政予算

2003年度、公務歳出予算は3億2,536.6万台湾ドル、決算支払実現数は3億2,534.3万台湾ドル、予算執行率は99.99%となっている。

表 4-2 2003年度公務歳入、歳出予算及び決算 単位：台湾ドル千元

科目	予算数	決算数	増減数	決算数が予算数に対する比率%
歳入	9,766	18,204	8,438	186.40%
歳出	325,366	325,343	-23	99.99%
人事費	92,301	92,278	-23	99.98%
業務費	146,796	146,796	0	100.00%
奨励補助及び損失	75,806	75,806	0	100.00%
設備及び投資	10,463	10,463	0	100.00%

2003年度作業基金資本支出可用予算数は50億1,362.4万台湾ドル、決算執行数は50億498万台湾ドル、予算執行率は99.83%であった。業務(外)収入予算は7億7,019.6万台湾ドル、決算実収数9億605万台湾ドル、予算執行率は117.64%で、主要要因として園区のオプトエレクトロニクス産業が工場擴張を完成し量産売上高が55%成長した。業務(外)支出予算編列18億8,637.7万台湾ドル、決算執行数11億5,019.8万台湾ドル、予算執行率は60.97%で、主要要因として銀行から1.175%の低利率の融資を受けたことから、節約した利息費用は5億1,468.6万台湾ドルとなった。

表 4-3 2003年度作業基金南科資本支出予算及び決算 単位：台湾ドル千元

基地	予算数	決算数	増減数	決算数が予算数に対する比率%
台南園区一期	2,754,849	2,752,410	-2,439	99.91%
路竹園区	1,452,668	1,448,072	-4,596	99.68%
台南園区二期	806,107	804,498	-1,609	99.80%
合計	5,013,624	5,004,980	-8,644	99.83%